

環境負荷低減への取組み

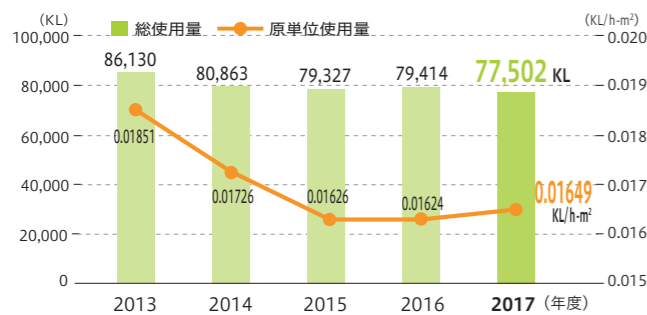
省エネ設備などを設置し、
店内エコ活動を推進しています。

2017年度は、電力会社の指導による空調運用改善をはじめ、冷凍平ケースに硝子屏設置、新型節水栓設置、新型高効率冷蔵冷凍ケース・空調への更新、照明器具のLED化などを行いました。さらに全店で年間の削減目標を共有して取り組んだ結果、一次エネルギーの使用量を原油換算で、1,912KL (2.4%) 削減することができました。また、CO₂ 排出量については、1,408t 削減し、0.9%削減しました。

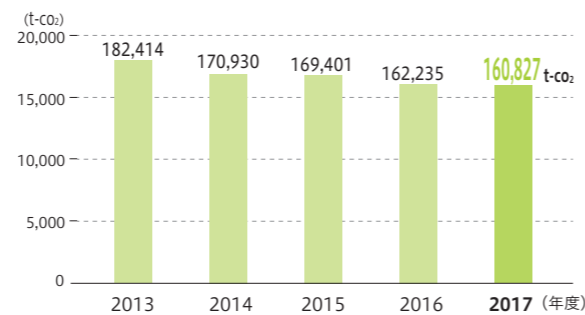


アル・プラザ京田辺の空調熱源を高効率型に更新

■一次エネルギー年間使用量の推移
(電気・ガス・石油類を原油量に換算)



■CO₂排出量の推移



はとっく
環境にも配慮した新本部「HATOC」

2017年2月に完成した平和堂新本部「HATOC」は、屋上に太陽光発電設備を設置するなど、環境負荷の低減に貢献するオフィス環境を実現しました。

建物の窓には、Low-E ガラスを使用

遮断断熱複層硝子を使用し、冷暖房負荷を大きく削減。



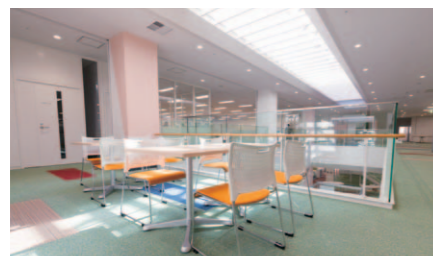
オフィスフロアの吹抜に天窓、各所にスカイライトチューブ設置

太陽光を室内に導く採光設備を設置。



センシング機能付きエアコンの採用

人の動き、床の温度を感知し、自動で風向きや風量を調整。



太陽光発電設備

屋上に100KWのパネルを設置し、照明等に利用。



井戸水の利用

植栽の水遣り、駐車場の融雪、トイレの排水に利用。



お買い物袋持参率

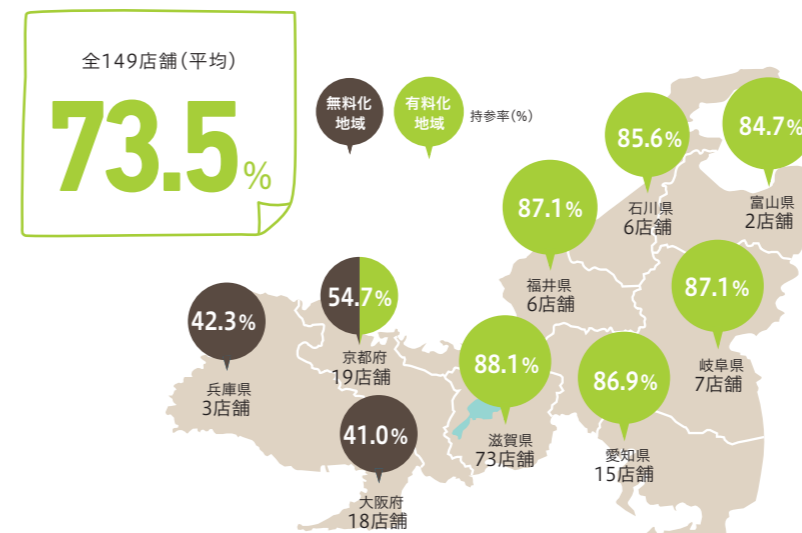
お客様とともに
省資源活動に取り組んでいます。

お買い物袋の持参は、包装ゴミの減量と石油資源の使用量削減につながります。お客様の毎日のご協力が地球環境保全に大きな効果を生んでいます。

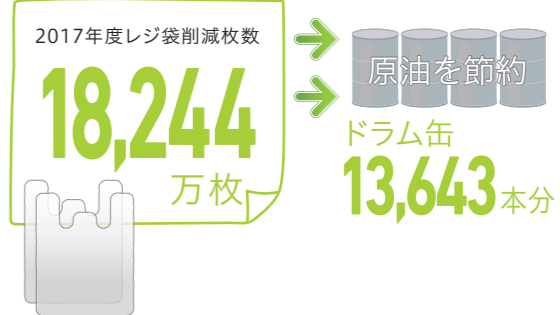
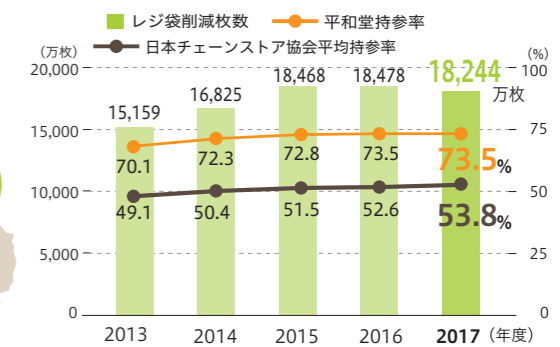
2017年度は、お買い物袋持参率が73.5%と昨年度と同率の結果となりました。また、エコバケットの販売数においては、愛用者がすでに多くいらっしゃる中、14,885個 (昨年15,282個) を販売しました。



▶府県別お買い物袋持参率



▶お買い物袋持参率とレジ袋削減量の推移



「平和の緑づくり」活動

「平和の緑づくり」活動が
京都府にも広がりました。

平和堂は地球温暖化防止の取組みの一環として、一部店舗を除く食品レジ袋の無料配布を中止し、その削減を推進しています。これにより発生した有料レジ袋の販売収益金を地域の緑化推進会等へ寄附することから、保育園や幼稚園、小学校へ植樹を広げる「平和の緑づくり」活動が始まりました。2014年に滋賀県からスタートしたこの取組みは、石川県、京都府へと広がり、2017年度は滋賀10か所、石川2か所、京都1か所の施設に訪問し、子どもたちといっしょに植樹を通して、緑の大切さを学ぶとともに地域緑化に貢献することができました。



大受保育園にて



園児と一緒に記念植樹を楽しむアル・プラザ城陽・杉山支配人